

様式第4号(第5条関係)

菊池市議会議長

令和4年3月24日

大賀 慶一 様

議員名 荒木 崇之



令和3年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費
収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
会議研修費	0	
調査研究費	980	情報公開請求コピー代
資料作成費	0	
資料購入費	1,650	書籍購入代
広報費	647,069	市政報告印刷代・郵送費
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
要請・陳情活動費	0	
合計	649,699	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



日付	項目	金額	項目	領収番号
2021/4/2	書籍購入代「市民と議員のための自治体財政」	1,650	資料購入費	1
2021/4/7	「市政報告vol21」印刷代	40,898	広報費	2
2021/4/8	「市政報告vol21」印刷・郵送料	174,988	広報費	3
2021/10/7	「市政報告vol22」印刷代	40,898	広報費	4
2021/10/14	「市政報告vol22」印刷・郵送料	175,153	広報費	5
2021/11/30	情報公開請求コピー代	10	調査研究費	6
2022/1/21	「市政報告vol23」印刷代	40,898	広報費	7
2022/1/28	「市政報告vol23」印刷・郵送料	174,234	広報費	8
2022/2/28	情報公開請求コピー代	870	調査研究費	9
2022/3/11	情報公開請求コピー代	100	調査研究費	10
		649,699		



注文番号**250-7678692-1632624**の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2022年3月16日

注文日: 2021年4月2日

Amazon.co.jp 注文番号: 250-7678692-1632624

ご請求額: ￥ 1,650

様

2021年4月3日に発送済み

注文商品

1点 市民と議員のための自治体財政 これでわかる基本と勘どころ, 森 裕之
販売: アマゾンジャパン合同会社

価格

￥ 1,650

コンディション: 新品

お届け先住所:

荒木崇之

861-1205

熊本県 菊池市泗水町福本840-1

配送方法:

お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:

商品の小計: ￥ 1,650

配送料・手数料: ￥ 0

注文合計: ￥ 1,650

ご請求額: ￥ 1,650

請求先住所:

荒木崇之

861-1205

熊本県 菊池市泗水町福本
840-1

クレジットカードへの請求

2021年4月3日: ￥ 1,650

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2020, Amazon.com, Inc. and its affiliates

請 求 書

橋本印刷

代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)

E-mail:info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

荒木たかゆき 様	年 月 日 2021/4/7
----------	-------------------

下記の通りご請求申し上げます。

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マナノブ
☐ 肥後銀行 泗水支店 (普通 49191)
☐ 菊池地域農協 泗水中央支所 (普通 8817821)
☐ 菊池地域農協 合志中央支所 (普通 9923101)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
市政報告vol.21	2,200	枚	16.90	37,180	
小 計				37,180	
消 費 税				3,718	
税 込 合 計				40,898	

領 収 証

No 002183

荒木たかゆき 様

3 年 4 月 7 日

金 額

440898

取扱者印



この領収証に番号、取扱者印がないものは無効

但し、印刷代

として上記金額正に領収致しました。

収 入
印 紙

HASHIMOTO PRINTING

橋本印刷

代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1
 TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289
 E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

3

2002-4

有限会社 エムケイプラン
東京都荒川区西尾久2-22-4

E-mail kamiya@mk-p.co.jp

銀行振込をご指定の場合、下記口座のいずれかにお振込ください。

滝野川信用金庫 浮間支店 (010) 普通 8942027

内 容	部 数	単 価	金 額
市政報告 vol.21			
シール貼り	1,301	7	9,107
封入1点	1,301	4	5,204
シール打出費	1,301	4	5,204
A4 OPP封筒	1,301	4.5	5,855
メール便	1,301	85	110,585
納品手数料	1	3,000	3,000
A3 両面カラー コート90Kg	1,500	12.85	19,275
残物配送費	1	850	850
【小 計】			159,080
【消費税】			15,908
【合計額】			174,988

領 収 証 菊池市議会議員荒木崇之様 No. _____

金 額

但 DM作業代と12 7174.988-

2021年 4 月 8 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-695



〒116-0011 東京都荒川区西尾久2-22-4
有限会社 エムケイプランニング
代表取締役 神谷 光明

市政

kikuchi city council municipal government report

報告

— 停滞か、再生か。 —

令和3年3月議会 vol.21



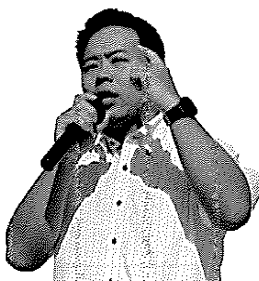
荒木たかゆき

kikuchi city council member Takayuki Araki

みなさんこんにちは。

荒木たかゆきです。

私が、市職員時代に地方自治のあり方や税法等を厳しく教えていただいた方が、定年退職されました。



誰に媚びることなく、常に市民のことを第一に考えるその姿勢に憧れていました。

また、定年を待たずして市役所を退職し、新たな道に進む先輩・後輩もいます。

10年後、「その選択に間違いは無かった」と胸を張って言えるように、頑張ってもらいたいです！

市職員として市議として、退職される方の人生に関われたことを感謝いたします。

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホームページ「今こそ！荒木たかゆき」に掲載しています。ぜひご覧ください。



政務活動費収支報告

政務活動費とは、議員の政策立案活動を支援するために認められている経費です。菊池市の場合には、月額2万円（年額24万円）が支給されています。（24万円を超えた分は自己負担）

令和2年度の政務活動費の内訳を下記のとおり報告いたします。

菊池市議会では1円からの領収書添付を義務づけています。

なお、全市議会議員分の政務活動費の領収書および研修報告書等を菊池市ホームページにて公開しています。

①調査研究費	公開請求コピー代	3,740円
②資料購入費	書籍購入代	2,750円
③広報費	市政報告作成	616,647円
④事務所費	インク代	4,980円
		合計 628,117円

連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之

菊池市の財政問題と立直しの処方箋

菊池市の財政状況について市民の方から「菊池市の財政は良いの？悪いの？」「平成29年3月の広報きくちで財政は合志市に次いで県内で2・3番目に良いと書いてあったから大丈夫よね？」と聞かれます。

荒木たかゆきは、迷わず「菊池市の財政状況は年々、悪くなっています」と即答します。なぜ菊池市の財政が悪化しているのか分析しました。

①菊池市の経常収支比率が過去最低（97.3%）

経常収支比率とは、財政の健全化を表す数値で、数値が高いほど財政構造が硬直化しています。

家庭で例えますと、100万円の収入に対して家賃や

電気代、水道代など生活するにあたって不可欠なお金
が97万3,000円かかっていて、外食したり旅行など
の自由に使えるお金が2万7,000円しかないというこ
とになります。

本市の経常収支比率は、平成30年度の94.4%から
令和元年度は97.3%まで悪化して過去最低です。

ちなみに、経常収支比率の全国平均は92.8%です。

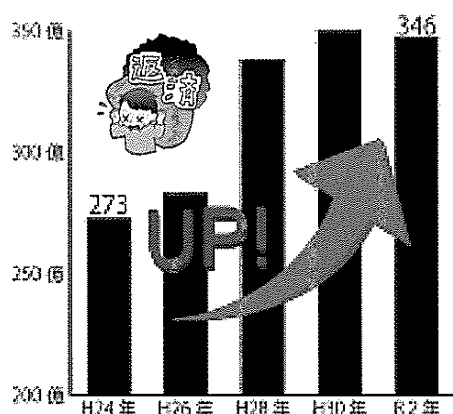
②増え続ける菊池市の借金

菊池市の市債（借金）について図①は、市債残高を
グラフ化したものです。

市債（借金）は平成24年の273億円に対して、令
和2年度の346億円と6年間で73億円も増えたこと
になります。

それに伴い、図②の一般財源に占める公債費（借金
の返済）の割合。毎年、市に入ってくる税収や国から

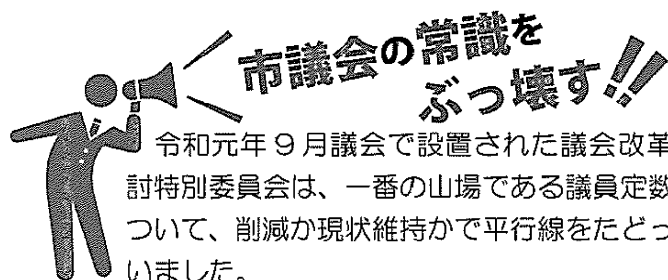
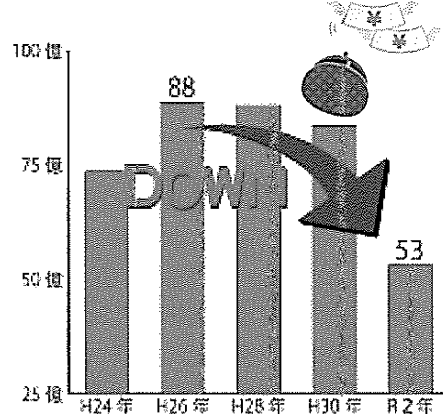
増え続ける菊池市の借金 図①



上昇する公債費の割合 図②



菊池市では基金が激減！



令和元年9月議会で設置された議会改革検討特別委員会は、一番の山場である議員定数について、削減か現状維持かで平行線をたどっていました。

荒木たかゆきは、議論を前に進めるべく「議員定数のことを議員だけで話す時代ではない。自分たちのことを自分で決めるなら保身に走る。市民と意見交換して定数決定をすべき」と議会改革委員会で主張し、令和3年4月に約200名規模の「議会定数を考える意見交換会」を開催することを全会一致で可決しました。

ところが、令和3年2月の議会改革委員会において、ある議員が「市民の意見を参考に議決をする訳ではない。自分の考えは決まっているので意見交換会の開催を待たずに議決すべき」と主張し、結果4名が寝返り、開催派4名、不開催派5名となり、市民からの意見を聞かずに5月の議会改革委員会で議決す

るという事態になりました。

一度、委員会において重い議決をした決定案件を簡単に覆すような議会改革委員会の決定には絶望しています。

今後は、志を同じくする議員と共に市民との意見交換会を計画し、議員定数削減の実現に向けて取り組んで行きます。

荒木たかゆきは、菊池市議会の定数は、人口48,500人に対して20名と議員1人あたりの人口が県内近傍市の平均2,850人に対し、菊池市は2,359人と極めて少ないので、16名に議員定数を削減（4名減らせば4年で約1億2,000万円の歳出減）すべきと主張してきました。

厳しい菊池市の財政状況はコロナ禍により、更に厳しくなることが予想されるなか、まず市議会議員が「身を切る改革」を行うことが必要であると考えます。

市名	人口	定数	1人あたり
菊池市	47,193	20	2,359
合志市	60,997	19	3,210
山鹿市	50,399	20	2,519
玉名市	65,489	22	2,976
荒尾市	51,930	18	2,885

の交付税（一般財源）のうち公債費（借金の返済）に占める割合が平成 23 年 15.8%（返済額 24 億円）から令和元年 22.7%（返済額 35 億円）と高くなっています。

しかし、公債費のピークは令和 6 年（予想返済額 38 億円）ですので、これからも一般財源から借金返済に充てる割合は高くなって行きます。

つまり、菊池市の財政が苦しい理由は、借金の返済額が年々多くなっているからだと分析します。

③菊池市の基金（貯金）が激減！

全ての自治体が市債（借金）もあれば基金（貯金）もあります。菊池市の基金は、財政調整基金と減債基金の合計は、平成 26 年度の 88 億円をピークに減少し、令和 2 年度には約 53 億円と 30 億円以上の基金（貯金）が激減したことになります。

なぜそんなに減少したのか？それは、増え続ける予算（歳出）に基金（貯金）を切り崩して補っているからです。

簡単にいえば、生活するために貯金を切り崩しているということです。



菊池市の財政状況が悪化していることは、数字が示しています。荒木たかゆきは菊池市が抱える財政問題を抜本的に解決すべきと考えます。そのために・・・

①事業を減らし人件費を削減

福祉、教育、インフラ整備等の事業は不可欠ですので、減少はできても削減はできません。生活に最低限必要な事業だけを行い、約 300 億規模の一般会計予

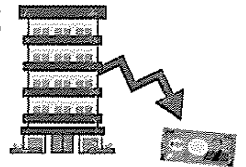
算の歳出を 250 億円まで圧縮し、それにより課や係を集約して、同時に人件費を削減する必要があります。

②基金を切り崩さない。

財政調整基金残高は、約 44 億円です。令和 3 年度予算でも 11 億円を切り崩す予定ですので、このままでは 4 年で基金は枯渇する計算になります。歳出を抑え、基金を切り崩さない予算編成が必要です。

③公共施設の削減が急務！

菊池市の余剰公共施設が全国ワースト 6 位であることはご存じかと思います。市は削減計画を策定していますが、公共施設の維持費は増加しています。令和 13 年までに約 40%削減が急務です。



④市議会議員を削減

市民や市職員に痛みを伴う改革を押し付ける前に、まず市議会議員が自ら「身を切る改革」を行わないと、財政改革に誰も納得しません。

市議会議員の定数を 4 名から 6 名削減すれば、1 年で 2,500 万円、4 年で 1 億 2,500 万円をの歳出を削減することが出来ます。

財政危機を回避するためにピンチに直面している菊池市の財政を回復していくには、執行部や議会が行財政改革に真剣に取り組み、徹底的な経費削減と、事業や市民サービスの見直が必要です。

しかし、それだけではなく市民一人一人が、自分の家計と同じくらい関心をもち行動することが重要であると考えます。

ZOOM! そうだったのか？学べる市議会 令和 3 年第 1 回定例会の焦点

令和 3 年第 1 回菊池市議会定例会が、2 月 22 日から 3 月 19 日までの 26 日間で開催されました。

今回の議会は、菊池市長選挙があるため、必要経費のみを予算とする骨格予算ではありますが、令和 3 年度の 1 年間の予算を審議する最も重要な議会です。

菊池市の令和 3 年度の一般会計予算の総額は、262 億 5,850 万円となりました。

その中で、小中学校の補助教員が昨年 55 人が 42 人となり 13 人削減され、それに伴い 2,348 万円が減額されていることに対して、特別な支援が必要な子ども達が増えてきている現状において、教育予算を減らすことに反対であり、自治体で教育に格差があってはならないと考えることから、令和 3 年度一般会計予算に反対しましたが、6 対 13 の賛成多数で可決しました。

また、菊池市のごみ処理が 4 月から環境保全組合

に移行したことにより、粗大ごみ等の条例改正が提案されましたが、「本議会に提案するならば、ごみカレンダーの配布が 4 月 1 日になる。前回の令和 2 年 12 月議会、もしくは 1 月の臨時議会に提案していれば、3 月 1 日に市民に配布できていた。条例提案については、税金の無駄が生じないように、熟慮して上程すべき」と指摘しました。

また、熊日新聞（3 月 11 日号）でも報道されましたが、龍門ダムにありますロンロン館の使用料を廃止する条例改正を 5 年間怠っていたことが明らかになりました。

市は「再発防止に努める」と議会審議会において謝罪されましたが、ここ数年、毎議会において議案の修正等が見受けられます。

度重なる条文のミスは国会でも問題となっていますが、今後の議会においても議案の修正等が改善されない場合は、審議に値しないと考えますので、執行部には再発防止および緊張感をもって議案の提案を行うことを強く望みます。

一般質問

防災無線の戸別受信機について

荒 木：議席番号 11 番、荒木崇之です。

私は防災無線の戸別受信機の設置については、過去に 4 回質問をしてまいりました。

市長の肝いりで防災タブレットを導入していますが、防災タブレットは、現在 758 台を区長さんとか民生委員さん宅に設置しているとのことですが、1 台当たり約年間 5,940 円の通信料が発生しております。

これは S I Mカードの通信料なのですが、**今現在、毎年 450 万円の通信料を市が負担しているわけがあります。**防災タブレットの台数を増やせば通信料が増える。

市の倉庫にはたくさんの在庫もあると聞いています。ランニングコストを考えて導入されたのかは置いておいて、使用していなくても通信料が発生していることになります。

さて現在、菊池市が災害時に情報伝達をする手段として、屋外防災無線、デジタル個別受信機（難聴地域）とアナログ個別受信機（泗水地区）、防災アプリ、安心安全メールと 5 つありますが、菊池市が災害時に最も重要だと考える情報伝達手段は何なのか？お尋ねします。

総務部長：各情報伝達手段はすべて重要であります、中でもとりわけ防災ナビ（アプリ）は中心的な手段だと考えています。

荒 木：防災無線のアナログの個別受信機が泗水地区ほとんどの世帯約 3,000 件に設置してあります。これは平成 7 年に設置されたものです。

前回の質問では、導入から 26 年たった経年劣化により故障が多くなっていることをお話しました。

平成 30 年度が 109 件、令和 1 年度が 174 件、令和 2 年度は 269 件と今年度に至っては約 1 割が修理に出されたことになります。

しかもこのアナログ個別受信機は、前回質問の平成 30 年当時はまだ N E C が製造していましたが、現在は製造中止となりメーカーにある分だけとのことであります。

そこでお尋ねしますが、来年度以降、故障したときに修理可能な台数はどのくらいですか？

総務部長：来年度以降の修理台数可能分は、50 台となっています。

荒木：ご答弁いただいたように残り 50 台で修理は出来なくなります。ということは、**毎年 200 台を修理していますので令和 3 年度中には修理できなくなることになります。**

平成 24 年の九州北部豪雨、平成 26 年の広島市北部大規模土砂災害、平成 27 年和歌山県豪雨、平成 29 年福岡・大分豪雨、そして昨年の八代・人吉豪雨とそのすべてにおいて、「激しい雨音で、防災無線の屋外スピーカーは聞こえない」との報道が後日談としてされています。

毎年、各地で災害が起こる度に、**皮肉にも防災無線の戸別受信機の設置の必要性が証明される形となっています。**

市長は泗水地区に設置してあります防災無線のアナログの個別受信機をデジタル個別受信機に交換する考えは江頭市長にあるのかお尋ねします。

市 長：泗水地域だけの戸別受信機をデジタルに交換する考えはありません。

荒 木：市長の答弁については想定していましたので怒りさえありません。

旧泗水町時代に歴代の首長、議員たちが、体育館を建てるのを我慢して、作りたい道路を我慢して、全ての町民の生命財産を第一に考え、防災無線の戸別受信機を導入し、今日、住民の生活の中にはなくてはならないものになっております。

市民から、今現在ある個別受信機という命綱を取り上げないでいただきたい。

私は、市長が導入するまで個別受信機の設置については何度も質問いたします。



来年度以降の修理が懸念される戸別受信機

請 求 書

7p (資)橋本印刷

代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市沼水町豊水3515-1 TEL0968-38-2020(代)

E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp FAX0968-38-5289

【振込先】 (シ) ハシモトインサツ ハシモト マサノブ

肥後銀行	沔水支店	(普通)	49191
------	------	------	-------

□菊池地域農協	浜水中央支所	(普通)	8817821)
---------	--------	------	----------

□菊池地域農協	合志中央支所	(普通)	9923101)
---------	--------	------	----------

荒木たかゆき 様

年 月 日
2021/10/6

下記の通りご請求申し上げます。

品 名	数 量	単位	単価	金 額	備 考
市政報告vol.22	2,200	枚	16.90	37,180	
小 計				37,180	
消 費 税				3,718	
税 込 合 計				40,898	

証 収 領

№ 002356

荒木たかゆき 様

3 年 10 月 7 日

金額

40898

但し 印刷代

として上記金額正に領収致しました。

収 入
印 紙

取扱者印

この領収証に番号、取扱者印ないものは無効

HASHIMOTO PRINTING

7b 資合 橋本印刷

代表社員 橋 本 昌 宜

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1

TEL 0968-38-2020 (代) FAX 0968-38-5289

E-mail : info@hashimoto-printing.co.jp

内	容	部数	単価	金額
市政報告 vol.22				
シール貼り		1,301	7	9,107
封入1点		1,301	4	5,204
シール打出費		1,301	4	5,204
A4 OPP封筒		1,301	4.5	5,855
メール便		1,301	85	110,585
納品手数料		1	3,000	3,000
A3 両面カラー コート90Kg		1,500	12.95	19,425
残物配送費		1	850	850
【小計】				159,230
【消費税】				15,923
【合計額】				175,153

領収証 菊池市議会議員荒木崇之様 No. _____

金額

¥175,153-

但 DM作業代として

2021年 10月 14日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-695



〒116-0011 東京都荒川区西尾久2-22-4
有限会社 エムケイプランニング
代表取締役 神谷 光明

市政 報告

kikuchi city council municipal government report

— 停滞か、再生か。 —

令和3年6・9月議会 vol.22



みなさんこんにちは。

荒木たかゆきです。

9月1日は、防災の日
でした。8月11日から
降り始めた大雨は、18日までに平年の4
倍を超える記録的な大雨で、河川の氾濫や
土砂災害と大変心配しましたが、本市では、
大きな災害はなかったことが救いでした。

しかし、これからの気象状況は、例年に
ない気候変動が毎年起こると想定しなければ
いけません。

そのようなことを考えるとき、平成25
年の初当選以来、訴え続けています防災無
線の戸別受信機の全戸設置の必要性を痛感
します。



荒木たかゆき

kikuchi city council member Takayuki Araki

Profile

1973年 7月	菊池市泗水町福本生まれ（48歳） 泗水小中学校・県立鹿本高等学校 宮崎産業経営大学卒業
1996年 4月 1日	泗水町役場に入庁
2013年 1月31日	菊池市役所を退職（39歳）
2013年 4月14日	菊池市議会議員補欠選挙に初当選
2014年 5月25日	菊池市議会議員一般選挙に当選（1,935票）
2016年 12月26日	菊池市議会議員を辞職
2017年 4月 8日	菊池市長選挙に出馬（落選）
2018年 5月20日	菊池市議会議員一般選挙に当選（2,654票） 現在3期目

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホームページ「今こそ！荒木たかゆき」に掲載しています。ぜひご覧ください。



連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之

一般質問（6月議会）

各物産館の統合が経営再建の近道！

荒木：菊池市の第三セクターの運営について質問いたしますが、菊池、七城、泗水、旭志にそれぞれあります四つの物産館についてであります。

各物産館の運営状況につきましては、毎年6月議会において市より報告がありますが、質疑の一つもできないことに、私は以前より報告する意義があるのかと疑問を呈してきました。

各物産館の売上げ及び経常利益は、年度ごとに違うとは思いますが、平成17年の市町村合併時から5年間、それと喫緊の5年間を比較して増加傾向なのか、減少傾向なのか、お尋ねいたします。

経済部長：市内四つの物産館の売上額及び経常利益については、市町村合併以降、施設・年度ごとに増減はありますが、おおむね減少傾向にあります。

荒木：売上げが減少している一番の要因は、競合店が増えたことではないでしょうか？

平成30年に開店した合志市のアンビーをはじめ、大津町のトライアル、生鮮食品を扱うようになったダイレックス、同じくロッキーと、いわば民間ライバル店が増えたことだと考えます。そこが全て生鮮食品を扱っている。

また、民間だけでなく、お隣の合志市の三セクである「クラッシーノこうし」が開店したときの平成25年度には、地理的に近い泗水の物産館の営業利益はマイナスになっています。

特に、アンビー内にあるニシムタ出店の影響は大きく、平成30年度に議会で報告された「第三セクター経営状況概要書」においても、ニシムタ開店の影響で旭志、泗水の物産館は、前年比80%台にまで減り、非常に厳しい状況であったと報告されています。

私は、三セクである物産館が営業時間や価格で民間と争っても勝ち目はないと思いますが、四つの物産館の厳しい経営状況を改善するための打開策について、どのような考えがあるのか、お尋ねします。

市 長：今の競争環境の下でという趣旨のご質問ですが、各法人が本来の経営課題として、自助努力によって取り組んでおります。

荒木：各物産館、頑張られておりますけども、「負のスパイラル」に陥る傾向にあると考えます。

ということかと言いますと、今のように売上げが減る。売上げが減ると、品物が売れなくなるので、出荷者が出しても売れ残るということで、出荷者が減る。出荷者が減ると、もちろん品数が減る。品ぞろえが悪くなると、客が減る。客が減ると、売上げが減る。そういう傾向にあるのではないかと分析します。

私は、この「負のスパイラル」に陥らないための打開策として、四つの物産館の合併、つまり三セクの統合が不可欠だと思います。

例えば、タケノコが旭志で売れてないなら、泗水に持っていく。泗水でたくさんオクラが余っているなら、それを七城で売ってもらう。そうやって生産者が作ったのを一つたりとも余すことなく売ってあげる。そういうことが統合すればできるのです。

四つの物産館に対して、菊池市は全てに50%を超える大株主であります。大株主である市から統合を取締役に提案したことがありますか？

市 長：私どものほうから各取締役会等で正式に提案したことはございません。

荒木：平成17年の市町村合併時に、各物産館の統合については、新庁舎問題と同じく最上級案件でした。

当初、市町村合併後に3年以内に統合すると合併協議会で話し合われていましたが、合意に至らず、5年以内に統合するとの取決めで、合意した経緯があります。ところが、第4次行政改革大綱では、統合の文言が消えています。江頭市政では、三セクを統合する気が無いということですか？

市 長：現状の経営環境下においては、統合ということは、具体的には特に考えておりません。



※リニューアルした泗水の物産館（養生市場）

一般質問 (9月議会)

菊池市の財政は本当に健全なの？

荒木：菊池市の「市財政が綱渡り」との記事が本年3月29日の熊日新聞に掲載されました。

その理由は、財政の弾力性を表す経常収支比率が令和元年度が97.3%と過去最悪に上昇しています。

また、市の借金が江頭市長就任前の平成24年には、273億円でした。しかし、江頭市長就任から9年が経過した令和2年度では、346億円と73億円も増えています。それに伴い公債費、毎年の借金返済額が令和2年度で35億1,000万円にまで増えております。

では、基金（市の貯金）はどうかと言いますと、財政調整基金と減債基金を合わせると、100億円あった基金が令和2年度には70億円、何と30億円も減っています。

江頭市長は、何をもちて菊池市の財政は健全であると言えるのか？お尋ねします。

市長：合併に伴う事業も峠を超えまして、借入の残高も減少傾向にあります。関西学院大学の小西先生に分析いただいて、現時点では健全であるとの判断をいただいています。

荒木：立命館大学の森 裕之教授の「市民と議員のための自治体財政」という本があります。森教授は財政学者で専門は、地方財政論です。

その森教授が、自治体の財政において一番大きな問題は、「実質単年度収支」が赤字に陥ることと、述べられています。

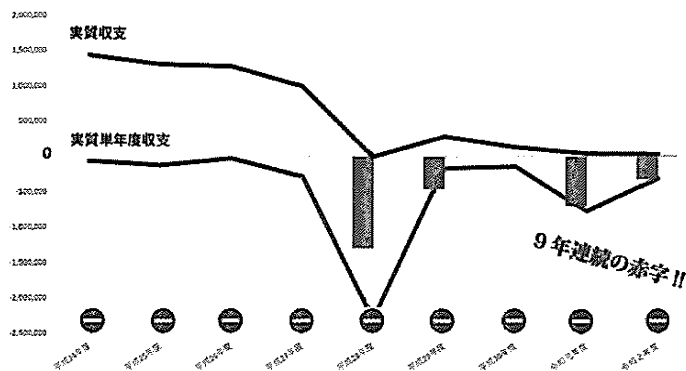
「実質単年度収支」とは、純粹にその年度の所得（収入）と出費（支出）の差額で、自治体の真の実力を示したものです。

総務省が公開している菊池市の決算カードを調べたところ「実質単年度収支」は、平成24年から令和2年まで9年連続赤字です。

その決算カードにより県内14市の「実質単年度収支」をみたところ、9年連続赤字は菊池市と水俣市でした。

ちなみに、水俣市の経常収支比率は、100を超えています。9年連続で「実質単年度収支」が赤字というのは、計画的、意図的なものですか？

菊池市の財政



市長：先を見て、計画的に財政運営を行ってきた結果です。

荒木：次に基金（貯金）についてですが、お隣の山鹿市は、平成24年から令和2年度の9年間で合計6回、総額32億の基金を取り崩していますが、その代わり基金への積み立てを毎年行っていて、9年間で31億8,000万円を積み立てています。

いっぽう菊池市は、基金の取り崩したを9年間で合計4回、合計27億7,000万円となっています。

では、基金への積み立てはどうかと言いますと、毎年基金への積み立ては行っていますが、9年間の合計は8,300万円です。

なぜ積み立て額が、こんなにも少ないのですか？

(単位：千円)		山鹿市		菊池市	
年 度	財政調整基金取崩し額	積み立て額	財政調整基金取崩し額	積み立て額	
平成24年度	0	79,084	0	4,284	
平成25年度	0	679,730	0	5,770	
平成26年度	-500,000	356,222	0	7,381	
平成27年度	0	1,198,694	0	5,679	
平成28年度	-400,000	572,126	-1,298,489	8,089	
平成29年度	-400,000	102,618	-460,000	8,560	
平成30年度	-600,000	61,984	0	9,050	
令和元年度	-600,000	78,653	-700,000	17,471	
令和2年度	-700,000	55,373	-320,000	17,086	
合 計	-3,200,000	3,184,484	-2,778,489	83,370	

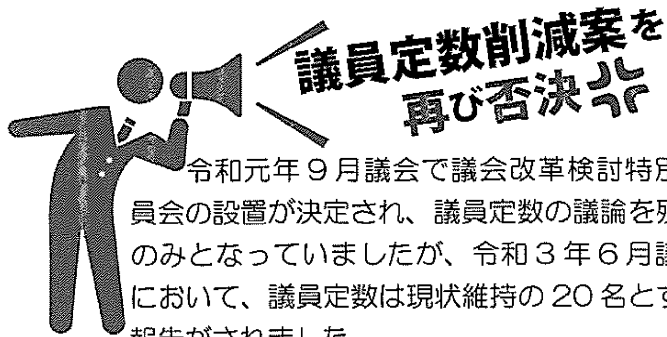
市長：一般論として100億持っているのが良いのかということでもあります。数字ではなく中身が大事であります。

荒木：私は、9年連続赤字という財政構造を抜本的に解決するには、現在の300億円規模の一般会計予算を260億円規模まで縮小する必要があります。

これから財政悪化するにしても財政健全化を図るにしても市民に痛みは伴います。

もちろん、これまでの歳入歳出予算を認めてきた市議会議員にも財政悪化一因の責任があります。

ですから、市民や市役所職員に痛みを伴う改革を押し付ける前に、まず市議会議員が自ら、「身を切る改革」を行うべきと考えます。



令和元年9月議会で議会改革検討特別委員会の設置が決定され、議員定数の議論を残すのみとなっていました。令和3年6月議会において、議員定数は現状維持の20名とする報告がされました。

荒木たかゆきは、3期目の当選以来、厳しい菊池市の財政状況を考えたとき「隼より始めよ」で議員自身がかみ、定数削減を行うことが必要であると主張してきましたので、定数削減派議員4名で、令和3年6月定例会と9月定例会に、議員定数を16名に削減する案（4名減らせば4年で1億2,000万円の歳出減）を提出しました。

討論において「議員が自分たちのことを自分たちで決めるなら保身に走る」「議員定数は、隣の合志市（人口61,000人で議員19名）と比べ、人口に対して菊池市（人口47,000人に議員20名）は多い」「菊池市の厳しい財政状況下で、まず議員が身を切る改革をするべき」との賛成討論を行いました。賛成4名、反対15名で6月議会に続き再度否決となりました。

公共施設問題を考える

8月11日から続いた大雨により、菊池市泗水体育館（旧町営体育館）が雨漏りとなり1週間近く利用ができない状況が発生しました。

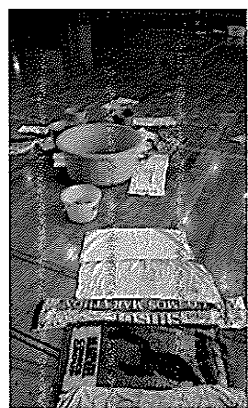
このことを受けて、利用者の方から早急な修繕を教育委員会にお願いして欲しいとのことでしたので、第3回定例会（9月議会）において一般質問をする予定でしたが、ご相談があったのが通告後でしたので、二ノ文伸元議員にお願いしたところ快く了承され、一般質問していただきました。

泗水体育館は、昭和48年に建築、平成11年に熊本国体に伴い改修され、築48年が経過しています。

所管する社会体育課は、質問を受け早急に改修する計画ですが、部分的な雨漏り工事で80万円、全面的な屋根の改修で3,000万円を要するとの説明でした。

今後も泗水体育館だけでなく全ての公共施設で老朽化による修繕費が必要となります。

その財源確保が、市の財政を圧迫する要因の一つとなっているのが現状です。



また、本年はコロナ禍を理由に「議会報告会」も中止となり、市民の方の意見を聞く機会は失われました。

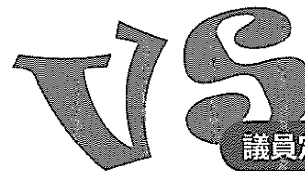
議会改革検討委員会では、「市民の声を聞いても、自分の考えは変わらない」と発言された議員もいましたが、コロナ禍においても、インターネット等を活用したアンケート募集は出来ると思います。

それさえ実施しない市議会は、もはや市民の声を聞く姿勢さえ忘れてしまったのかと怒りを覚えます。

新型コロナウイルスの影響で、益々厳しくなる財政状況に対して、国ばかりに予算措置をお願いするのではなく、議員自らが、歳出減に取り組むべきです。

議員定数削減に賛成した議員

荒木崇之・木下雄二・二ノ文 伸元・福島英徳



議員定数削減に反対した議員

田中教之・緒方哲郎・後藤英夫・平 直樹
東 奈津子・坂本道博・水上隆光・猿渡 美智子
松岡 譲・柁原賢一・工藤 圭一郎・城 典臣
水上彰澄・泉田 栄一朗・山瀬義也



そうだったのか？学べる市議会 令和3年第2回定例会の焦点

令和3年第2回菊池市議会定例会において、議案第52号菊池市一般会計補正予算で、副市長とは別に、参与職を再度雇う予算案が提案されました。

週3日勤務で、月額30万（令和元年までは月額45万円）という高額な役職が菊池市に必要な疑問であること。参与の選定基準や報酬の決め方が、市長が恣意的に決められることができる条例や規則についても不備があると考え反対しました。

また、同議案で、桜の里プロジェクト推進委託料という、桜の植樹に1年で平均約300万円、8年間で合計2,400万円を費やしてきたが、費用対効果が見えない。

いま、市民に必要なのは、桜ではなく、多くの要望がありながら100万円の予算しか付けていない防犯灯のLED化だと考える。

桜を植える320万円の予算を防犯灯事業に充てれば、要望があっている53行政区、476基の防犯灯を全てLEDに換えることができる。桜の花を咲かせるよりも、LEDの防犯灯で街を明るく、安心安全なまちづくりを市民は望んでいるとして反対討論しましたが、いずれの予算も賛成多数で可決しました。



(納付者用)

領 収 書

No 002202

一般 会計	令和3年度							
納 入 者	住 所						番 地	
	氏 名	荒木 崇之					様	
金 額					¥	1	0	円
但し 行政文書開示請求に係るコピー代として (10円×1枚) 上記の金額を領収しました。 令和3年 11月30日 菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開 田 智 浩							領 収 印	
								

品名	数量	単位	単価	金額	備考
市政報告vol.23	2,200	枚	16.90	37,180	
小計				37,180	
消費税				3,718	
税込合計				40,898	

〒861-1212 熊本県菊池市泗水町豊水3515-1
TEL0968-38-2020(代) FAX0968-38-5289
E-mail: info@hashimoto-printing.co.jp

御請求書

令和4年 1月 26日 NO.92

荒木 崇之 様

有限会社エムケイプラン

御請求金額 ￥174,234

東京都荒川区西尾久2-22-4

TEL 03-6807-7460

FAX 03-6807-7470

上記の通り御請求申し上げます。

E-mail kamiya@mk-p.co.jp

銀行振込をご指定の場合、下記口座のいずれかにお振込ください。

三菱UFJ銀行 赤羽駅前支店 (177) 普通 0935320

城北信用金庫 浮間支店 (032) 普通 5013126

巢鴨信用金庫 志村支店 (008) 普通 3150337

内 容	部 数	単 価	金 額
市政報告 vol.23			
シール貼り	1,293	7	9,051
封入1点	1,293	4	5,172
シール打出費	1,293	4	5,172
A4 OPP封筒	1,293	4.5	5,819
メール便	1,293	85	109,905
納品手数料	1	3,000	3,000
A3 両面カラー コート90Kg	1,500	12.95	19,425
残物配送費	1	850	850
【小 計】			158,394
【消費税】			15,840
【合計額】			174,234

領 収 証 菊池市議会議員荒木崇之様 No. _____

金額

¥174,234-

但 DM作業代として

2022年 / 月 28 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-695

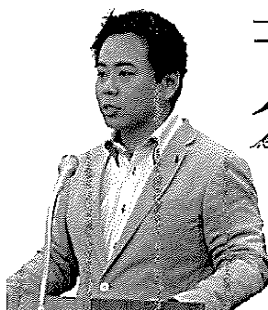
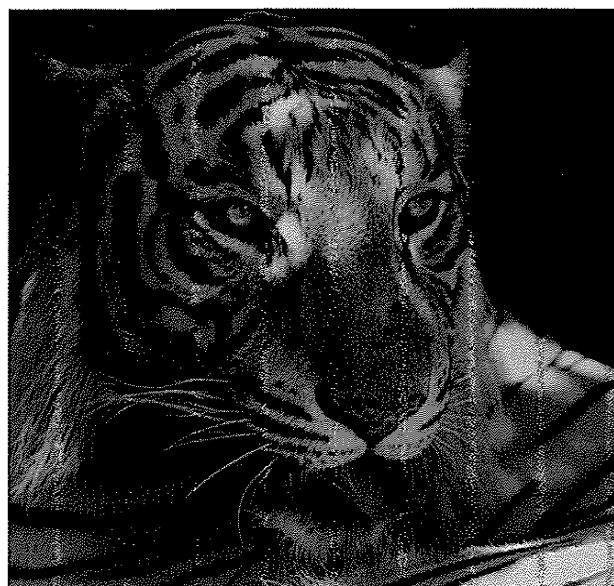


〒113-0011 東京都荒川区入2-32-6
有限会社 エムケイプランニング
代表取締役 神谷 光明

市政 報告

kikuchi city council municipal government report

— 停滞か、再生か。 —
令和3年12月議会 vol.23



荒木たかゆき
kikuchi city council member Takayuki Araki

みなさんこんにちは。

荒木たかゆきです。

父が1月5日に急逝しました。

あまりにも突然のことで、気持ちの整理が着きませんが、少しずつ前を向いて行こうと思います。

今年は、新型コロナウイルスの終息はもちろんのこと、人災天災がなく私たち個々の努力が実を結ぶ良い年になることを祈っています。

目先の結果にとら(虎)われず、大局的な視点を持って、議会の都合ではなく、市民の都合で市政をチェックして参ります。

Profile

1973年 7月	菊池市泗水町福本生まれ(48歳) 泗水小中学校・県立鹿本高等学校 宮崎産業経営大学卒業
1996年 4月 1日	泗水町役場に入庁
2013年 1月 31日	菊池市役所を退職(39歳)
2013年 4月 14日	菊池市議会議員補欠選挙に初当選
2014年 5月 25日	菊池市議会議員一般選挙に当選(1,935票)
2016年 12月 26日	菊池市議会議員を辞職
2017年 4月 8日	菊池市長選挙に出馬(落選)
2018年 5月 20日	菊池市議会議員一般選挙に当選(2,654票) 現在3期目

荒木たかゆき

検索

※議会中継の動画などを、ホームページ「今こそ！荒木たかゆき」に掲載しています。ぜひご覧ください。



連絡先

〒861-1205 熊本県菊池市泗水町福本 861-1

TEL・FAX/ 0968-41-5162

発行者：菊池市議会議員 荒木崇之



一 般 質 問



パワハラ告発について

荒 木：本年 6 月定例会において、パワハラから職員を守るためにどう考えるかとの質問に、「ハラスメントという認定がされるような事態が起きた場合、その行為者が内部の者であれば、全体の奉仕者としてふさわしくなく、信用失墜にもつながりかねないものがありますので、厳正に対処します」と立派な答弁をされていた江頭市長が、幹部職員から 11 月 1 日にパワハラで告発されました。

11 月 17 日の熊日新聞には、市長から威圧的な言動などパワハラを受けたとして、市の幹部職員が総務部に設置しているパワハラ目安箱に実名で告発したとの記事が掲載され、その後、新聞各紙はもちろんのこと、全ての民放テレビで報道されました。

パワハラ告発から報道までの期間、情報管理は徹底されていたのか？お聞きいたします。

経済部長：告発から報道までの間、情報管理は適切に行っていたと考えております。

荒 木：告発した職員から、市議会議員一部の皆様へとの書き出しで告発文ともう 1 枚同封された手紙が届きました。

それには、ある議員がパワハラ告発を勝手に歪曲、職員が市長を罵倒し、ケンカをしてその職員が市役所を辞めると言っていると誤った情報を各所に流されているので、論点のすり替えを防ぐために真実を知ってくださいと書いてありました。

告発された職員さんと代理人の許可を得ましたので、時系列のパネルを示します。

- ① 11 月 1 日 ハラスメント目安箱に職員が市長のパワハラを告発
- ② 11 月 13 日 Y 議員から情報を聞いたとする市民から、職員に辞めるのはダメだと心配する電話
- ③ 11 月 17 日 熊本日新聞がパワハラ告発を報道
- ④ 11 月 19 日 市長がパワハラを定例会見にて否定
- ⑤ 11 月 20 日 熊日が新たに別の職員が市長のパワハラを告発したと報道

以上がこれまでの経緯ですが、11 月 13 日に電話してきた市民は、なぜ職員が市長を告発したのを知っていたのか？

職員が心配して電話してきた市民に、一体誰がそんなデタラメを言っているのか聞いたところ、Y 議員か

ら職員の名前を聞いたと告白されたそうです。

なぜ Y 議員が報道前にパワハラ告発のことを知っていたのか？

しかも、告発した職員の名前まで知っていたのか？

江頭市長、議員の誰かに告発情報を報道前に漏らした覚えはないですか？

市 長：報道前に話したことはありません。

荒 木：市長は情報を漏らしてないと言われましたが、もう 1 人、告発した職員に電話してきた人物がいます。

それは、市長が任命している政策参与である木村利昭氏であります。

報道前の 11 月 15 日の 13 時 34 分にパワハラ告発について、「今、出している告発文を一度、自身で撤回してみないか！」と驚くことに、パワハラ告発の撤回要求があったとのことです。

もう一度、市長にお聞きします。告発されたことを木村参与に話しましたか？

市 長：話しはしておりません。

荒 木：市長の政策参与である木村氏の撤回要求は圧力であり、新たなパワハラに該当すると考えますが、どんな意図で撤回要求をされたのかお尋ねします。

木村参与：長年、付き合いのある職員への思いやりで電話をしました。



※荒木の質問を脚を組みながら聞く木村参与（右端）RKK 放送

荒 木：市議会議員から職員に対してのパワハラ調査については、本年 6 月議会において、平議員が一般質問で調査を求めたことから、6 月 28 日付で、総務部長名で全職員を対象にして通知して調査されています。ちなみに、この通知は 2 回も 3 回もされています。

議員によるパワハラ疑いの調査については、6 月の質問を受けて早急に実施されていますが、市長によるパワハラについては、現在のところ、全職員に調査をされていません。

実名で 1 件、匿名で 2 件の告発もあっていて、なおかつ、市民の間でも大きな話題になっているのに、市長によるパワハラは、なぜ調査をしないのか？

その整合性を総務部長にお聞きします。

総務部長：今後の状況も踏まえて、検討します。

荒木：江頭市長のパワハラを告発した告発文には、3つのことが書かれていました。

一つ目、威圧的言動として、過去に市長自身が決裁を押し認めたのに、今頃になって気に入らないと威圧的な口調で怒鳴りつけられた。

二つ目、市長室に呼び出され、市長が手帳を開きながら、「この職員は、反対派議員と仲が良いから黒だな」と反市長派の議員と親しいと問題であるかのように脅された。

三つ目、市長の公約事業について、当時の担当課長が、「市民のためにご理解ください」と進言したところ、江頭市長から「市民なんてどうでもいいんだよ！」と大声で怒鳴りつけられたという内容であります。

江頭市長は、これらのパワハラ行為を業務上の指導であったと強く否定されています。

私は、大声で机をたたき、怒鳴りながら職員の人格を否定し、精神的な不調が出るような行為を業務上の指導であったとは到底認めたくありません。

今後、開かれる第三者委員会で良識ある判断が下されることを期待します。

高齢者の免許返納について

荒木：高齢者の免許返納が熊本県内では、平成23年に840人だったのが、令和元年には7,133人、令和2年には6,689人と約9倍、10倍に右肩上がりが増えていきます。

そのようなことから、荒木たかゆきは、現在、隈府地区や旧菊池の一部でしか走っていない、「市街地巡回バスの小型版である10人乗りの巡回型ジャンボタクシーを泗水地区で走らせてほしい」と、令和元年の第2回定例会の一般質問において要望しましたが、市長の答えは、「その考えはない」とのことでした。

高齢の単身世帯の方に、何が一番困るのかお聞きしたところ、昔は集落に個人商店がありましたが、もうほとんどなくて、買物とごみ出し、これが大変だという声が多く聞かれました。

増える高齢者の事故のニュースを見るたびに免許返納を考えるし、家族からも運転を控えるように言われ、返納しようしているが、田舎で車がなかったら買物どころか、ごみ出しにも行けないとのことでもあります。

私は、国が高齢者の交通手段を取り上げるならば、代わりの交通手段を整備するのが、「住民福祉の増進」を基本とする地方自治体の責務であると考えます。

そこで、免許返納した場合、菊池市で、どのようなサポートがあるのかお聞きします。

総務部長：市内共通商品券1,000円分、共通乗車チケット1,000円分を交付しております。

荒木：県のホームページで県内のサポートを見てみると、菊池市のサポートが一番しょぼいです。

シニアカーという高齢者向けに製造された四輪の1人乗り電動車両がありますが、免許返納された方をサポートする一つの有効な手段だと考えます。

しかし、これがネックなのがお値段であります。新車で40万円しますので、高齢者の方にシニアカーを勧めても、「もうやがてお迎えが来るかもしれない」とか「年金生活者には買うのが難しい」との声があるのも事実です。

ところが、熊日新聞に「免許返納してシニアカーを」という見出しで、高森町は自動車など運転免許証を返納した70歳以上の町民の移動支援として、シニアカーを貸し出すサービスを開始しました。

スズキのシニアカー30台を高森町が用意して、月額2,000円で貸出するとの記事でした。

自治体が一定のシニアカーを確保し、このようなサービスを展開するのは、全国初とのことで、県内の自治体から、お問合せが多くあっているとのこと。

私は良い政策については、自治体の大小にかかわらず、導入すべきだと考えますがいかがですか？

健康福祉部長：高森町の事業の効果等を注視してまいりたいと考えております。

荒木：最初からできない理由を並べるよりも、まずはできることから考えてもらいたいと思います。

また、月並みの返納サポートしか案がない自治体が、全国初の取組をしている自治体の事業に倣うというよう

な考えがないのが残念でなりません。





あれからど~なったの？ (三セク交際費の監査委員報告)

令和2年8月に菊池市が85%以上を出資する第三セクターの七城温泉ドームと七城メロンドームが5年間で2,000万もの交際費を支出し、ずさんな領収書による決済(酒席でのコンパニオン代、外国人パブやスナックでの2次会代)をしていたことが熊日新聞に掲載され、大きな問題となりました。

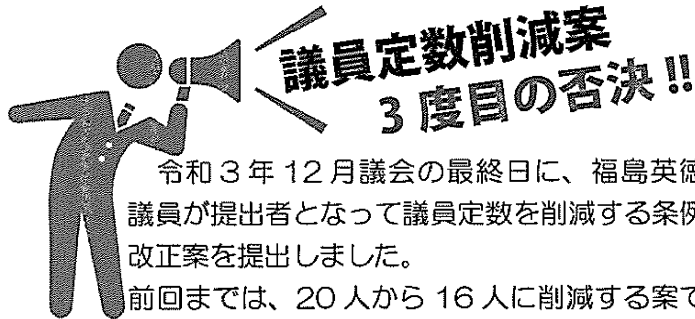
令和2年第4回定例会において、荒木たかゆきは、江頭市長は、2つの三セクから5年間で27回の宴会代とタクシー代を供給接待されている。

また、慶弔費(香典代)の約100万円が使途不明金となっていると一般質問し、市議会が強い調査権を持ち検察へ告発もできる100条委員会の設置を提案しましたが、2度否決(いずれも賛成4、反対15)となっていました。

市長:自分だけが支払いを逃れた訳ではない。今後は市長交際費(税金)から支出し、三セク問題について、市の監査委員に監査を依頼するとの答弁でした。

令和3年12月16日の議会全員協議会において市の監査委員から監査結果が報告され、交際費2,059万円のうち523万円が不当支出との結論で、その中には、私が問題視していたタクシー代(145件)飲食代(151件)および、使途不明な香典代(165件)も不当支出とされました。

さらには、江頭市長を供給接待した26件6万2,000円とタクシー代27件21万円、市長後援会への懇親会会費も「業務上必要と判断出来ず不適切」との結論でした。



令和3年12月議会の最終日に、福島英徳議員が提出者となって議員定数を削減する条例改正案を提出しました。

前回までは、20人から16人に削減する案でしたが、今回は、阿蘇市議会の定数削減(20名を18名に削減案を可決)に学び、苦渋の決断で譲歩案として18人に削減する案を提出しましたが、賛成4、反対15で否決されました。これで3度目の否決となります。

3月の議会では、議員定数削減案を出しても5月の市議会議員選挙には間に合わないため、今議会で議員定数削減の機会は失われたこととなります。

反対された議員の中には、「議員定数を減らすより報酬を減らすべき」と言われた議員もいましたが、この議員は前回、私が提案したコロナ禍の期間3割議員報酬削減に反対しています。

また、チェック機能の低下を理由に反対される議員もいますが、第三セクターの交際費の不当支出問題にしても、1脚10万円の図書館高級椅子(1脚10万円)についても削減派の4人以外に問題視した議員は、1人もいません。

執行部の追認機関となっている議会の現状に対して、市民の方からは、市議会の存在意義さえ疑問視する声も聞こえてきます。



そうだったのか? 学べる市議会

令和3年第4回定例会の焦点

令和3年第4回菊池市議会定例会において、菊池市一般会計補正予算で、13億904万円が追加補正され、総額312億5,177万円となりました。そのほとんどが、コロナ関連予算であります。

主な議案として、議案133号において市営住宅(約1,700戸)の修繕や管理を民間企業に委託(5年間で4億1,000万円)する指定管理者の指定の議案が提案されました。

今回、選定された会社は、地元企業との共同経営体とのことでしたが、本社の住所は熊本市で、出資割合も地元企業10%、市外企業90%とのことでした。

この会社を地元企業として選定したことに疑義がありましたので、経済建設常任委員長に対して

①選定委員会の点数表の審査は行ったのか?

②選定会社は、議会の議決前に求人募集をしているが、事前着工にあたらぬのか?

との質疑をしましたが、後藤経済建設委員長の答弁は「審議していない」の一点張りでした。

以上のことから、熊本市に本社を置く会社に、地元加算点を加えることは納得がいかず、また、経済建設委員会は、点数表や採点方法について全く精査していないため、審議未了であるとして反対しました。

採決の結果は、反対4・賛成15の賛成多数で可決となりました。

(納付者用) 領 収 書

№ 002211

一般 会計	令和3 年度							
納 入 者	住 所		番 地					
	氏 名		様					
金 額				4	8	7	0	円
但し 行政文書開示に係るコピー代 (10円×87枚) 上記の金額を領収しました。 令和4年 2月 28日 菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開 田 智 浩							領 収 印 	

(納付者用) 領 収 書

№ 002212

一般 会計	令和3 年度							
納 入 者	住 所		番 地					
	氏 名		様					
金 額				4	1	0	0	円
但し 行政文書開示に係るコピー代 (10円×10枚) 上記の金額を領収しました。 令和4年 3月 11日 菊池市 出納員・会計職員 氏名 総務課長 開 田 智 浩							領 収 印 	